




カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ													12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	弊社屋根に太陽光発電装置を設置し社内72%は自家消費に当てて再生可能エネルギーの利用を促進している							7.2						13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	添加物を使わない素材の味を大切に加工している												12.2	13	14	15				
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	見える商品を作るため素材の質を落とさないよう、汚職・贈収賄に関与しないよう担当社員に徹底した指導をしている																	16 16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争に巻き込まれないよう社内に浸透を図っている。自社の商品には絶対的自身を持って取り扱いをしている																		16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	商標等知的財産の取得・管理をしている								8.2 8.3	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報は㊟事項として取扱い、外部への機密保護を社員全員に徹底している																		16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	自社製品の原材料は入荷先から商品規格書を取り寄せ管理している																		16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との対話を通じた人権侵害防止等の確認をしている					5			8			10		12	13	14	15	16	17	
28		製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品の安全性をハザップにのった温度管理を中心に記録を取り確認している			3.9									12.4						
29			【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	顧客からの声を社員と共有し、善し・悪しにつけルールを確認している										9								
30	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる		チャレンジ	環境に配慮し減農薬での生産を行っている						6						12	13	14	15				
31	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		チャレンジ	地域の飲食業と一緒に商品開発の手助けをしている		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																											
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域小学校・中学・高校からの見学実習に積極的に協力し地域の良さを話している				4								9		11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	東北の震災・コロナの影響で生活が困難の人へ寄付等を行い今後も進めていきたい				4											11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地産、地産外商）している	チャレンジ	地域食材を優先的に仕入れまた、契約栽培をお願いし地産地消に積極的に取り組んでいる												8	9		11	12	13						
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	企業理念を掲げ社内で共有している													8	9									17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	朝礼等でいるんな場面ごとに法令順守の重要性を社員に向けて発信している。																							16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	責任者は社長自ら行い各担当者を二名決め企業活動の円滑化を進めている																							16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	投資家には社内・外の状況を報告し指導・ご鞭撻を仰ぐ																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																								16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																								16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ															9		11			13	13.1			16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ														8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

**【記載留意事項】**

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）